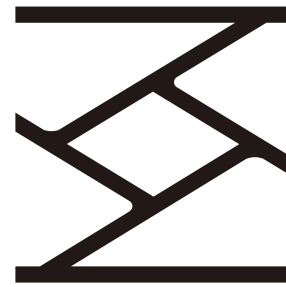


知的資産経営報告書

2019年1月



G O F U K U

Local & Gift

佐賀にはまだ広く知られていない品質の高い産品、特徴ある面白い商品が沢山あります。ただし良いものを提供するだけでは売れない時代です。撮影業を行っていく中で、品質を向上させていくことと同じくらい、いかにしてその良さを「伝える」かが重要だと感じました。

GOFUKUは小売の枠にとらわれることなく、商品のコンセプト設計からデザイン制作・撮影などのビジュアル面までトータルサポートできる新しいカタチのプラットフォームです。生産者にとっても消費者にとっても新しい価値を提供する事業を行い、佐賀の発展に貢献していきます。

水田 秀樹



いいモノを伝えると、

いい土地が伝わると信じて。

つくり手の想いが詰まった工芸品や生産物。

私たちは、つくり手とできるだけ多く語り、

背景を知り、深く愛し、受け継ぎます。

それはモノが生まれた土地の風景や

つくり手の想いまで伝えたいから。

いいモノを伝えると、いい土地が伝わると信じて。

モノから始まる物語を紡ぐことが、私たちの使命です。



ミッション

Mission

1. いいモノをつくる。

まだ知られていない佐賀のいいモノを発掘し、
磨き上げることで消費者に選ばれる価値を創造する。

2. いいモノを届ける。

佐賀で生まれたいいモノ、つくり手のオモイをきちんと消費者に届ける、広める。

3. いいモノを伝える。

GOFUKUを通じて佐賀のいいモノに触れた人が、
佐賀をもっと好きになるような体験価値を与える。

4. いい土地を伝える。

国内外の人々が旅行先として佐賀を選ぶように”佐賀”のプレゼンスを上げる。



方針

Policy

1. まずは自分たちがその”いいモノ”を誰よりも好きであること。

”好き”であることは、技術よりも、知識よりもまず最初に必要なものです。

2. 買う人、もらう人の気持ちになって、 すべての取り組みをスタートさせること。

誰が、いつ、どういう目的でその商品を手取るのかを徹底的に考え抜きます。

その上で、企画・商品選び・空間づくり(ディスプレイ・陳列)・POPづくり・接客を行っていきます。

3. 生産者、クリエイター、消費者 それぞれのオモイをくみ取りカタチにすること。

生産者、クリエイターのオモイと、消費者のニーズをマッチングさせることがGOFUKUの役割です。

実際に生産現場に足を運び、生の声を聞き、クリエイターと共に最適なデザイン・表現を追い求め、きちんと消費者に伝える・伝えることにコミットします。



事業概要

Business summary

GOFUKU

- ① 県内特産品を中心とした商品の製造、委託、販売、プロデュース
- ② 商品開発に関するコンサルティング

ANGLE

- ① スチール撮影
- ② 映像制作

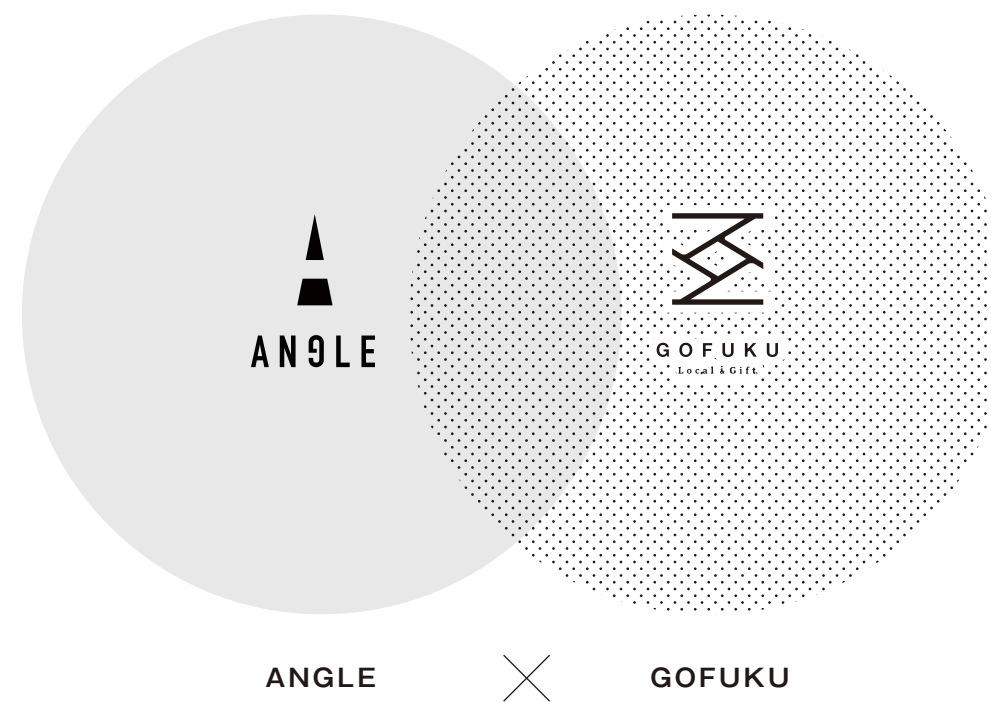
他事業とのシナジー

Synergy effect

ANGLEが撮影業務で県内各地のいいモノ、いいヒトに出会う。

GOFUKUの商品開発・販売事業でいいモノをつくり、届ける。

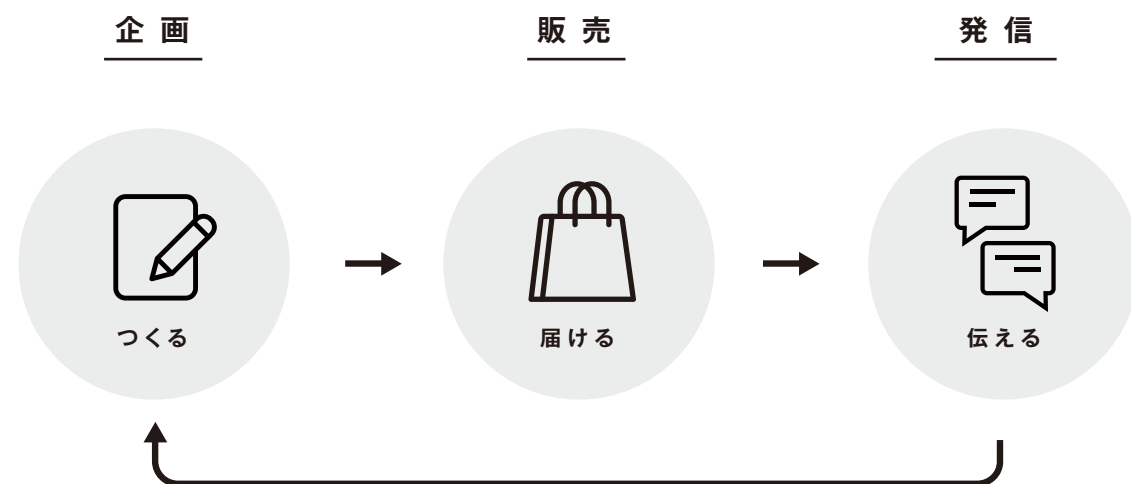
両事業のシナジーによって、佐賀のいい土地が伝わる。



GOFUKUのしごと

Work of GOFUKU

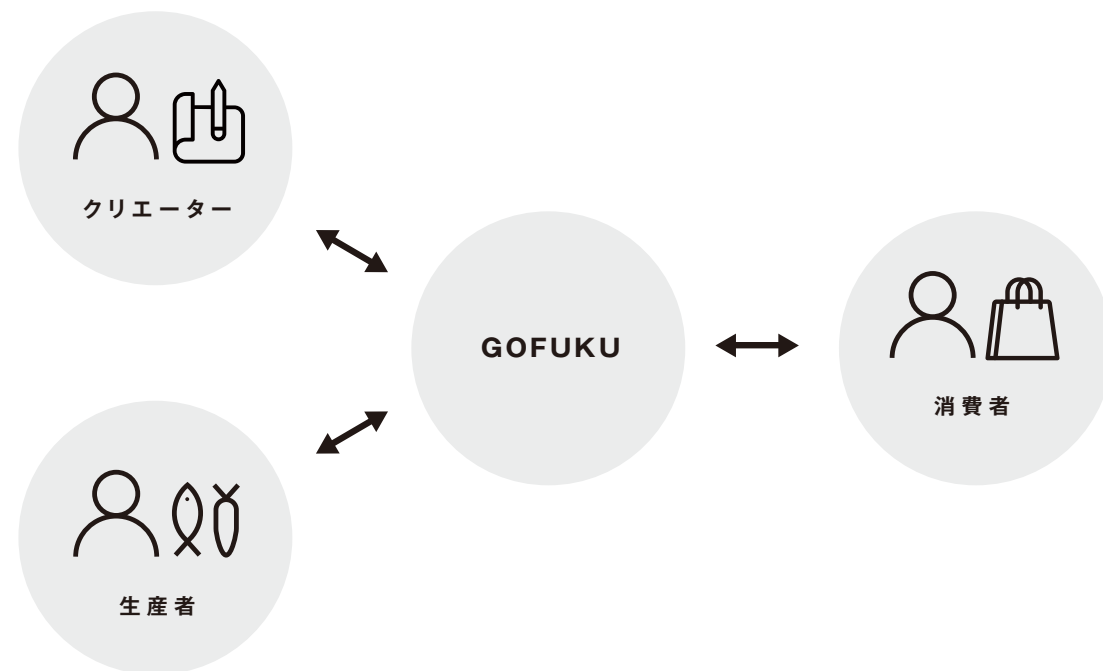
ブランドの理念である「いいモノを伝えると、いい土地が伝わると信じて。」を基本方針として、「つくる(企画)」「届ける(販売)」「伝える(発信)」の3つのプロセスを納得が行くまで考え、実行します。そのフィードバックを次の取り組みに活かすことを一つのサイクルとして事業を行っていきます。



GOFUKUのしくみ

How GOFUKU works

GOFUKUは、生産者のオモイをくみ取り、地元のクリエイターと共に良さを引き出し、佐賀のいいモノを求める消費者のニーズに丁寧に応える、新しいセレクトショップのしくみです。



GOFUKUの資産

Assets of GOFUKU



人的資産

- 撮影技術、接客技術、SNS運用、タスク管理、外国人対応等に長けたスタッフがいる
- 緊急時に応援を頼めるスタッフがいる
- クリエイター、事業者との人脈・ネットワークを持っているスタッフがいる
- メディア関係者との人脈・ネットワークを持っているスタッフがいる



情報資産

- オンラインツールを活用して売上管理、在庫管理、商品情報、事業者情報を共有している
- 佐賀の特産品、キーパーソン、地域性に関する情報を蓄積している



理念資産

- 自分たちがいいと思ったモノをセレクトし、最適な方法(空間づくりやデザイン)で伝える
- 佐賀で生まれたいいモノ、作り手のオモイをきちんと消費者に届ける



財務・物的資産

- 自己資本のみで経営が回っている
- 店舗の空間づくりが評価されている
- 商品撮影ができるスペースがある
- 店舗前の道路が歩行者天国で、観光客の動線上にある



組織・技術資産

- スチール撮影・映像制作部門と小売部門とのシナジー効果が出せている
- 少数精鋭で意思決定が早い
- 最新のオンラインツールを業務に活用している



風土資産

- プロジェクトごとに最適な人材でチームをすることで、生み出されるプロダクトに独自性がでる
- 日常会話が企画会議になっている
- 新しいツール・技術・トレンドを取り入れていく柔軟さがある

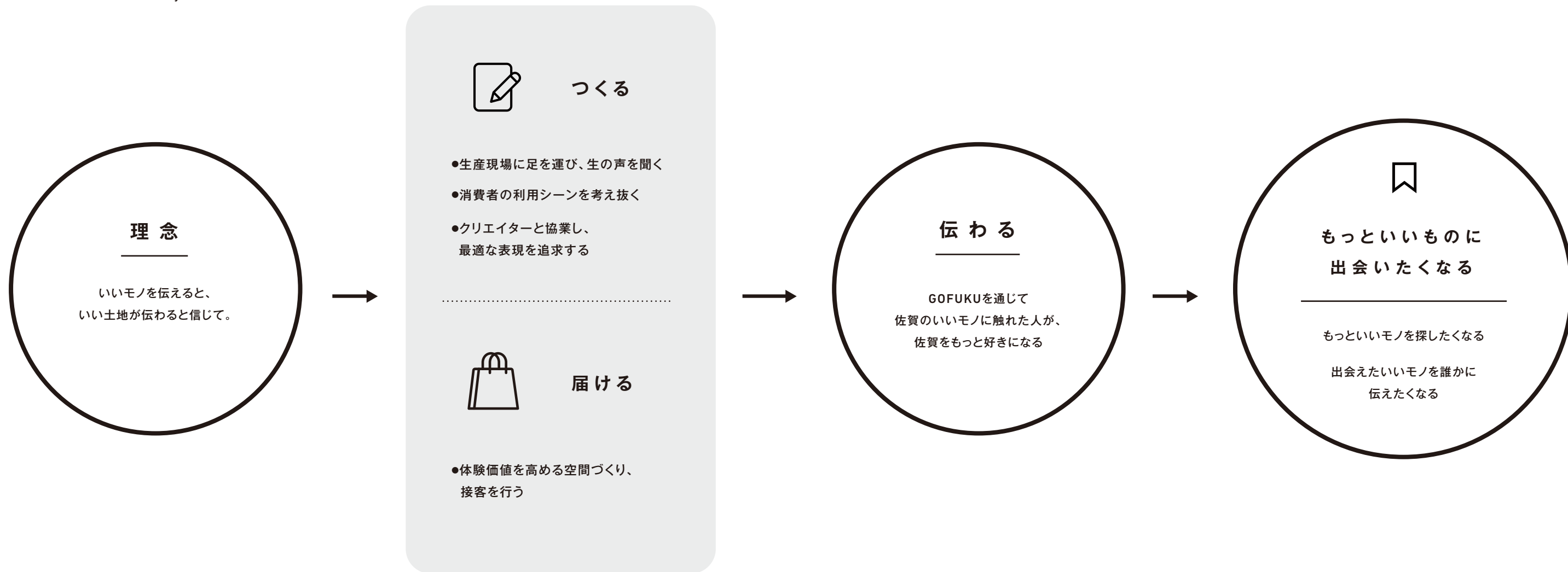


関係資産

- 事業者とのネットワークがあり、お互いに情報提供、個別対応ができる
- オモイを共有したクリエイターと協業できる関係が構築されている

現在価値ストーリー

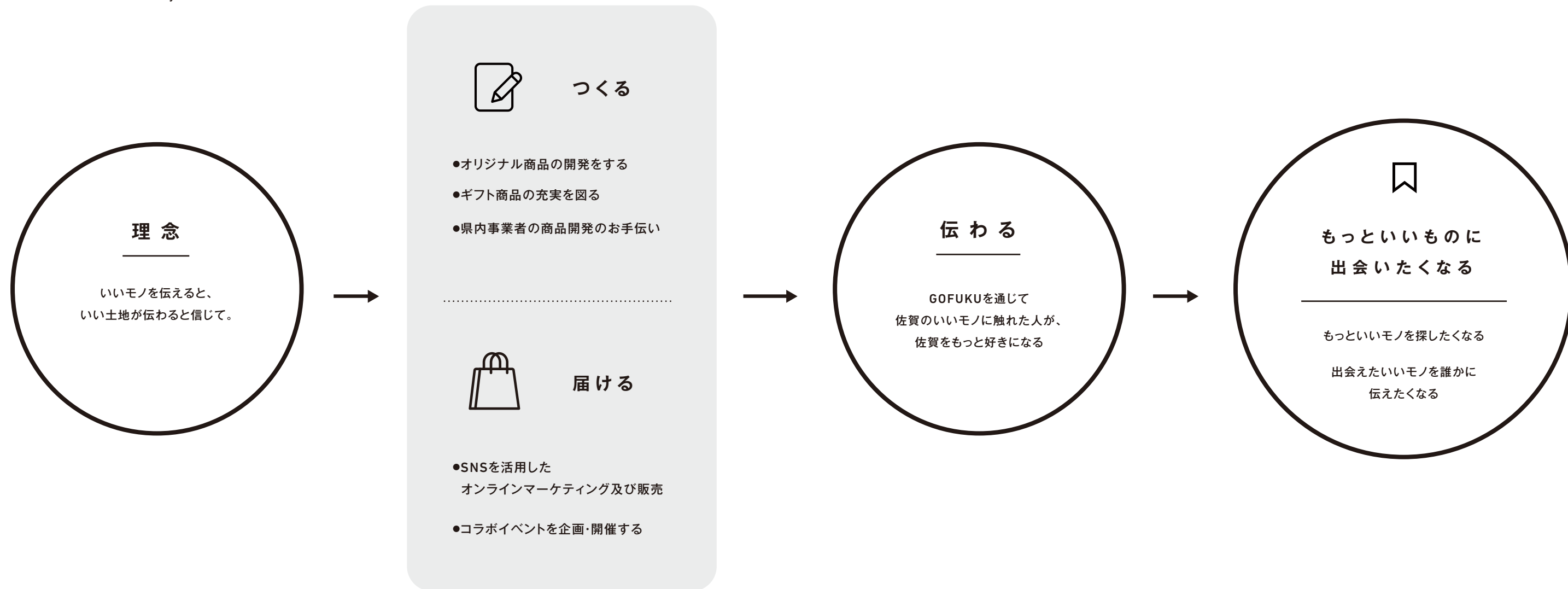
Present value story





将来価値ストーリー

Future value story





届ける





呉服元町由来のGOFUKUは佐賀錦の柄の1ユニットをモチーフにしています。同時に「互」の文字を表し、生産者、消費者、関わる人たち皆がお互いに「福(FUKU)」を分け合えるという意味を持たせています。

沿革	2016年4月	撮影業をスタート
	2018年3月	株式会社アングル設立
	2018年8月	GOFUKUブランド立ち上げ
	2018年8月	セレクトショップGOFUKU開店

概要	代表者	水田 秀樹
	設立	平成30年3月
	所在地	佐賀市呉服元町8-6
	電話	0952-37-0743
	F A X	0952-37-0743
	U R L	instagram.com/gofuku_saga/
	資本金	1,000,000円
	社員数	5名
	事業内容	スチール撮影、映像制作、小売
	登録・免許	佐賀商工会議所
	取引銀行	佐賀信用金庫、ゆうちょ銀行

知的資産経営報告書 作成支援機関

佐賀商工会議所
佐賀信用金庫
佐賀県中小企業診断協会